

フレンズジム通信

2017年 3月号

【3月は戸外活動があります】

先日は早めの春一番も吹き花粉も飛び、春が来たな〜と感じる日が増えてきました。そろそろ畑の様子もみんなで見に行かなくては！ということで、3月からまた戸外活動が始まります。

冬前に植えた「いちご」が沢山実をつけてくれるといいのですが…

【H29年4月からの人事について】

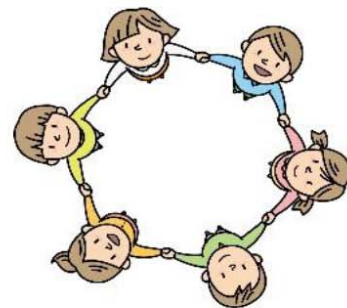
別紙にてご報告させていただいておりますが、中川店の管理者 兼 児童発達支援管理責任者の鈴木清夏先生が、結婚準備のため4月より実家へ戻られることになりました。とっても寂しいのですが、今後もフレンズジムの一員として療育に携わってってくれるとのこと…ちょこちょこ皆に会いに来てねー！！

後任には現在臨床心理士であり児童発達支援管理責任者として活躍されている、平瀬真理乃さんが就任いたします。次号にて簡単なプロフィールなどをご紹介します予定です。

4月以降も安定したサービスを行えるよう、2店舗で力を合わせてしっかりとフォロー体制を整えてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【地域自立支援協議会へ参加しています】



それぞれの地域に暮らす人が自立した生活を安心して送れるよう、支援を行う様々な事業所や、専門機関、行政などが集まって地域の課題などを整理し解決に向けて協議する場が『自立支援協議会』です。

都筑区でも地域の様々な機関が集まって定期的な会合が開かれています。つい先日もフレンズジムが所属する、児童部会の集まりがあり、代表として中野が参加してまいりました。

横浜市の中でも児童発達支援&放課後等デイサービスの事業所が特に多い地域であり、今後も続々と新規事業所が増える予定の都筑区。会合に参加する事業所数もかなり増えてきて、とっても賑やかで活気にあふれています。また、すでに顔見知りになっている事業所の方々とは、「今度の自立支援協議会行くでしょ?」「また話そうよ」など声を掛け合えるような関係を築かせていただけており、大変心強く感じています。

今回の会合では、テーマに沿って数人のグループごとに話し合い、後からおのおのが自由に各テーブルを回って内容をまとめた紙を読んでいく、というワールドカフェ形式にて普段事業所で行っている支援の内容や、工夫しているところなどを学びあいました。それぞれに特徴もサービスの内容も違いますが、一緒に地域の療育支援をよりよくしていこうとする元気な事業所が多いなあ、と肌で感じる事が出来ました。今後も各近隣地域の自立支援協議会へ参加予定です。またそこで学んだことを日々の支援に生かしたり、ご報告させていただこうと思います。